山口県長門市日置南部地区　農地利用効率化等支援交付金（融資主体支援タイプ）

水田作

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稲が主体の中山間地域
- 一定程度農地集積は進んでいるものの、分散錯圃の解消と担い手の後継者づくりが今後の課題

【支援内容・背景】

- 担い手に集約化を進めつつ、地域外からの入り作を希望する担い手や新規就農者を受け入れ、さらに農業を担う者を募り、地域全体で利用する仕組みの整備を進める。
- 経営面積の拡大及び農業機械の大型化により生産性を向上させることで、生産費のコストダウンを図るとともに、水稲以外の品目の生産・出荷・販売体制を強化。

助成対象者「（農）おのじ営農組合」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成27年　法人設立
  経営改善計画の認定
- 令和2年　経営改善計画の更新

《事業活用の背景》
- ○　野菜（スイカ、キャベツ等）の一時保管や仕分け、収穫から販売までの作業効率化を図るため施設を整備。
- ○　品質の保持と効率的な出荷・販売体制を整えるため低温貯蔵庫を導入。
- ○　経営規模拡大を図るため、作業の効率化に資する車速連動型播種機の導入。

【事業実施時の状況】
〈R3年度〉

- ○売上高　35百万円
- ○付加価値額　15.3百万円
- ○経営面積　27.6 ha

《事業による整備内容》
- ○　集出荷・作業施設　60㎡（野菜）
  事業費　9,018千円
  （国費　2,288千円）
- ○　低温貯蔵庫 2台（水稲・野菜）
  事業費　915千円
  （国費　249千円）
- ○　播種機　1台（麦）　4条
  事業費　760千円
  （国費　207千円）

【現在の経営状況】
〈R6年度〉

- ○売上高　42百万円（120%）
- ○付加価値額　17百万円（111.1%）
- ○経営面積　32.1ha（116.3%）

事業の効果

《対象者》効率的な生産体制の強化が図られたことにより、助成対象者の経営面積拡大及び付加価値額が増大。
《地　区》助成対象者の生産体制強化により、地区内の農地集積・集約が進展。
地区の中核となる安定した経営が可能な大規模農業経営モデルが確立。